

三重労働局発表
 平成23年11月29日(火)
 午前8時30分 解禁

担 当	職業安定部職業安定課
	職業安定課長 上村 秀作
	職業安定課長補佐 平松 保幸
	地方労働市場情報官 米澤 尚之
	TEL 059-226-2305

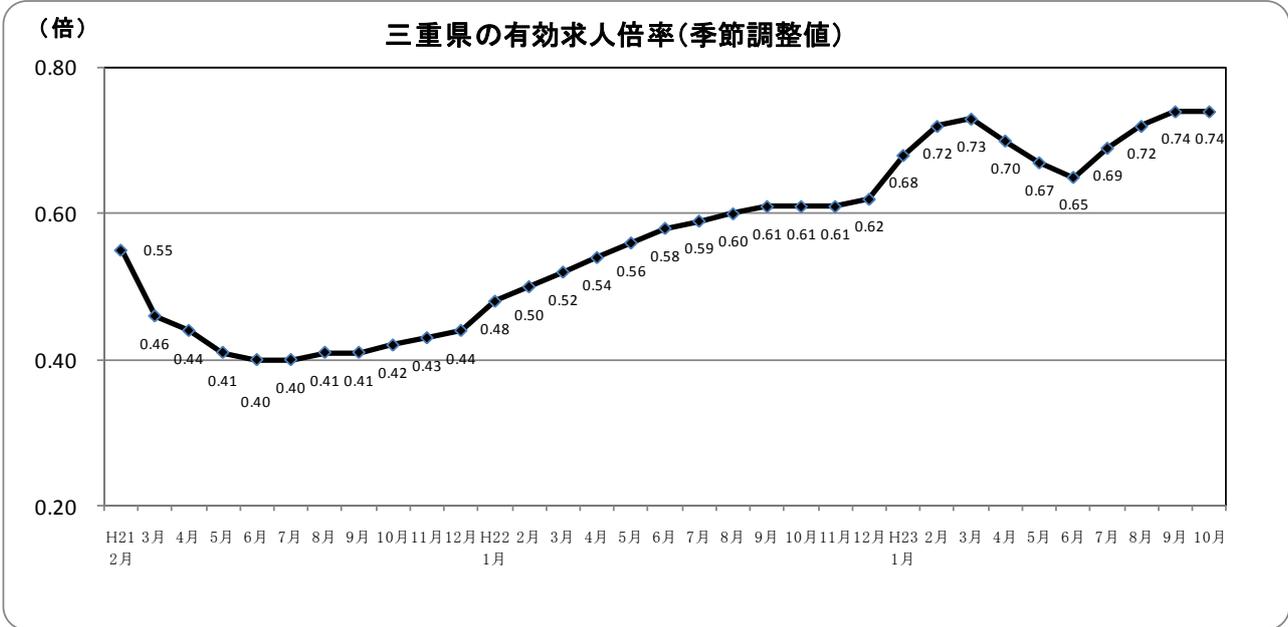
三重県の一般職業紹介状況

《平成23年10月内容》

- 有効求人倍率（季節調整値）は 0.74 倍 で、前月と同水準。
 全国の有効求人倍率は 0.67 倍。三重の順位は全国第 15 位。
- 新規求人倍率（季節調整値）は 1.20 倍 で、前月を 0.04 ポイント下回る。
- 県内の雇用失業情勢は、持ち直しの動きが広がりつつあるが、依然として厳しい状況にある。

《概要》

- 平成 23 年 10 月の有効求人数(季節調整値)は 25,144 人で、前月に比べ 1.1%増加、有効求職者数(季節調整値)は 33,894 人で同 0.9%増加したことから、有効求人倍率は 0.74 倍となり、前月と同水準となった。(平成 23 年 3 月の 0.73 倍を上回り、平成 20 年 12 月の 0.84 倍以来の水準)
- 10 月の新規求人数(季節調整値)は 9,650 人で、前月に比べ▲1.5%減少、新規求職者数(季節調整値)は、8,021 人で同 1.4%増加したことから、新規求人倍率は 1.20 倍となり、4か月ぶりに低下した。(過去最低は平成 21 年 3 月の 0.69 倍)
- 県内各安定所の有効求人倍率(原数値)は、津 0.90 倍、松阪 0.87 倍、桑名 0.81 倍、四日市 0.80 倍、伊賀 0.78 倍、熊野(出)0.75 倍、尾鷲 0.73 倍、鈴鹿 0.72 倍、伊勢 0.69 倍、の順。6 所は前月より改善したが、松阪、伊勢、尾鷲の 3 所は低下した。
- 10 月の「雇用調整助成金」及び「中小企業緊急雇用安定助成金」計画届受理件数は 923 件、対象者数 23,794 人(9 月 910 件、20,397 人)で、前月より 13 件、3,397 人増加した。



一般職業紹介状況（平成23年10月内容）

三重労働局職業安定部職業安定課

- 正社員有効求人倍率は0.43倍となり、前年同月(0.35倍)を0.08ポイント上回った。
前月(0.42倍)を0.01ポイント上回り、5カ月連続で上昇した。直近の底(平成21年5月・6月、0.18倍)からは回復し上昇傾向にあるが、直近のピーク(平成20年1月、0.82倍)と比べ依然低水準。

- 新規求人数(原数値)は10,214人で、前年同月より11.7%(1,069人)増加。
前年同月比は4か月連続で増加。前月と比べても0.5%(51人)増加したが、増加幅は縮小した。
主な産業別で前年同月比を見ると、運輸業・郵便業(28.5%増、177人)、建設業(26.6%増、148人)、医療・福祉(22.4%増、321人)、製造業(20.9%増、280人)、派遣など他に分類されないサービス業(18.8%増、283人)などが増加。教育・学習支援業(▲73.4%減、▲260人)、学術研究、専門・技術サービス業(▲37.2%減、▲96人)、宿泊業・飲食サービス業(▲7.6%減、▲58人)などは減少した。

製造業の内訳をみると、金属製品(187.1%増、174人)、はん用機械器具(133.9%増、79人)、ゴム製品(96.4%増、27人)、プラスチック製品(71.4%増、35人)などが増加、電子部品・デバイス・電子回路(▲61.9%減、▲60人)、業務用機械器具(▲43.1%減、▲28人)、などは減少した。

- パートを除く新規求人は前年同月より10.1%増、パート新規求人は同14.0%増。
- 有効求人数(原数値)は26,565人で、前年同月より2.6%(675人)の増加。
前年同月比は20か月連続で増加。前月と比べ2.6%(675人)増加。4か月連続で前月比増加。

- 新規求職申込件数(原数値)は7,837件で、前年同月より▲5.7%(▲474件)の減少。
前年同月と比べ2か月連続減少した。前月と比べ▲1.1%(▲88件)減少。

- 有効求職者数(原数値)は33,389人で、前年同月より▲6.1%(▲2,153人)の減少。
平成22年2月以降、前年同月と比べ21か月連続で減少。前月と比べ0.02%(8人)増加。

- 新規常用求職者5,204人(パートタイムを除く)の態様別状況(前年同月比)

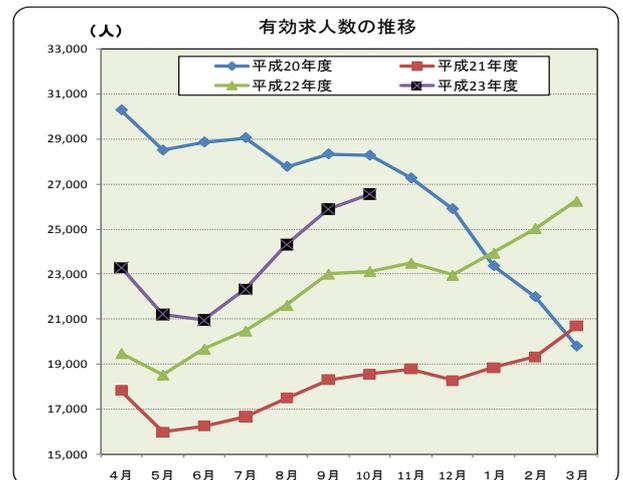
- ・「在職者」は1,157人(▲11.5%減)で2か月連続減少。
- ・「無業者」は711人(46.6%増)で35か月連続の増加。
- ・「離職者」は3,276人(▲15.4%減)で23か月連続の減少。

(離職者のうち) 「事業主都合離職者」は1,001人(▲24.3%減)で22か月連続の減少。

「自己都合離職者」は2,043人(▲9.0%減)で8か月連続の減少。

「定年到達者」は131人(▲31.4%減)で19か月連続の減少。

- 就職件数は2,697件で、前年同月より▲3.7%の減少。
- 就職率は34.4%で、前年同月を0.7ポイント上回った。
- 雇用保険受給資格決定件数は2,389件で、前年同月より11.4%(245人)増加。
前年同月と比べ3か月ぶりに増加した。
- 受給者実人員は8,601人で、前年同月より▲4.4%の減少。



(表1) 産業別新規求人の状況 (パートを含む全数)

三重労働局計

産 業	23年10月	前年同月	前月	増減率	
				対前年	対前月
AB 農 林 漁 業	59	64	130	▲ 7.8	▲ 54.6
C 鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	3	2	0	50.0	—
D 建 設 業	704	556	716	26.6	▲ 1.7
E 製 造 業	1,619	1,339	1,744	20.9	▲ 7.2
食 料 品	297	286	229	3.8	29.7
飲 料 ・ た ば こ ・ 飼 料	34	23	17	47.8	100.0
織 維 工 業	33	32	47	3.1	▲ 29.8
木 材 ・ 木 製 品	30	18	14	66.7	114.3
家 具 ・ 装 備 品	13	18	16	▲ 27.8	▲ 18.8
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	15	18	18	▲ 16.7	▲ 16.7
印 刷 ・ 同 関 連 業	26	22	37	18.2	▲ 29.7
化 学 工 業	25	26	33	▲ 3.8	▲ 24.2
石 油 製 品 ・ 石 炭 製 品	1	2	1	▲ 50.0	0.0
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	84	49	90	71.4	▲ 6.7
ゴ ム 製 品	55	28	39	96.4	41.0
窯 業 ・ 土 石 製 品	34	23	71	47.8	▲ 52.1
鉄 鋼 業	32	21	25	52.4	28.0
非 鉄 金 属	20	19	20	5.3	0.0
金 属 製 品	267	93	131	187.1	103.8
は ん 用 機 械 器 具	138	59	128	133.9	7.8
生 産 用 機 械 器 具	50	63	141	▲ 20.6	▲ 64.5
業 務 用 機 械 器 具	37	65	109	▲ 43.1	▲ 66.1
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス ・ 電 子 回 路	37	97	111	▲ 61.9	▲ 66.7
電 気 機 械 器 具	130	129	91	0.8	42.9
情 報 通 信 機 械 器 具	12	10	40	20.0	▲ 70.0
輸 送 用 機 械 器 具	225	222	285	1.4	▲ 21.1
そ の 他 の 製 造 業	24	16	51	50.0	▲ 52.9
F 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	5	5	24	0.0	▲ 79.2
G 情 報 通 信 業	75	96	90	▲ 21.9	▲ 16.7
H 運 輸 業 , 郵 便 業	797	620	665	28.5	19.8
I 卸 売 業 , 小 売 業	1,381	1,191	1,245	16.0	10.9
(卸 売 業)	256	270	258	▲ 5.2	▲ 0.8
(小 売 業)	1,125	921	987	22.1	14.0
J 金 融 業 , 保 険 業	93	77	63	20.8	47.6
K 不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	139	106	62	31.1	124.2
L 学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	162	258	187	▲ 37.2	▲ 13.4
M 宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	707	765	798	▲ 7.6	▲ 11.4
N 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娛 楽 業	446	450	480	▲ 0.9	▲ 7.1
O 教 育 , 学 習 支 援 業	94	354	83	▲ 73.4	13.3
P 医 療 , 福 祉	1,753	1,432	1,681	22.4	4.3
(医 療 業)	782	644	757	21.4	3.3
(社 会 保 険 ・ 社 会 福 祉 ・ 介 護 事 業)	971	787	924	23.4	5.1
Q 複 合 サ ー ビ ス 事 業	102	59	123	72.9	▲ 17.1
R サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	1,786	1,503	1,749	18.8	2.1
ST 公 務 ・ そ の 他	289	268	323	7.8	▲ 10.5
合 計	10,214	9,145	10,163	11.7	0.5

(表2)

職業安定業務速報 (平成23年10月)

(三重労働局職業安定課)

項目 年月	新規求人・求職				有効求人・求職				求人倍率					中高年齢者				就職件数		
	求人		求職者		求人		求職者		新規		有効			新規		有効		全数		就職率
	人数	前年同月比	人数	前年同月比	人数	前年同月比	人数	前年同月比	倍	TCI倍	倍	TCI倍	TCI倍	人数	前年同月比	人数	前年同月比	件	前年同月比	
18年	13,926	2.1	7,072	1.4	38,634	3.2	27,159	▲0.4	1.97	—	1.42	—	1.06	2,628	2.7	11,238	▲0.5	2,253	▲2.2	31.9
19年	12,992	▲6.7	6,523	▲7.8	36,450	▲5.7	26,078	▲4.0	1.99	—	1.40	—	1.04	2,403	▲8.5	10,799	▲3.9	2,149	▲4.6	32.9
20平均	10,602	▲18.4	6,745	3.4	29,695	▲18.5	25,889	▲0.7	1.57	—	1.15	—	0.88	2,515	4.7	10,799	0.0	2,068	▲3.8	30.7
21年	7,416	▲30.0	9,740	44.4	18,603	▲37.4	41,561	▲60.5	0.76	—	0.45	—	0.47	3,733	48.4	17,400	61.1	2,438	17.9	25.0
22年	8,401	13.3	8,713	▲10.5	20,946	12.6	36,912	▲11.2	0.96	—	0.57	—	0.52	3,366	▲9.8	16,169	7.1	2,648	8.6	30.4
20年10月	10,555	▲30.4	7,644	10.4	28,280	▲25.4	27,564	4.7	1.38	1.27	1.03	0.96	0.79	2,829	12.0	11,433	5.6	2,284	▲0.2	29.9
11月	9,362	▲25.3	5,727	7.4	27,272	▲26.4	26,643	6.9	1.63	1.20	1.02	0.92	0.75	2,075	7.4	11,060	7.4	1,800	▲10.7	31.4
12月	8,708	▲10.1	6,767	58.6	25,905	▲25.1	26,613	16.9	1.29	1.01	0.97	0.84	0.70	2,334	47.0	10,897	14.2	1,724	1.7	25.5
21年1月	8,459	▲41.9	11,735	74.4	23,368	▲32.0	31,589	36.8	0.72	0.72	0.74	0.66	0.64	4,036	60.0	12,353	27.5	1,944	11.9	16.6
2月	7,995	▲33.4	11,779	83.7	21,992	▲35.6	37,293	56.9	0.68	0.70	0.59	0.55	0.57	4,294	83.0	14,372	46.5	2,201	8.2	18.7
3月	7,057	▲29.8	12,421	86.2	19,797	▲41.0	42,732	71.0	0.57	0.69	0.46	0.46	0.53	4,576	94.1	16,500	63.4	2,557	12.5	20.6
4月	7,013	▲35.7	13,461	59.2	17,824	▲41.2	46,824	75.6	0.52	0.72	0.38	0.44	0.48	5,512	56.0	18,799	68.8	2,590	4.6	19.2
5月	6,362	▲37.2	9,378	41.0	15,978	▲44.0	46,692	75.7	0.68	0.74	0.34	0.41	0.45	3,622	45.0	18,933	70.6	2,140	▲5.6	22.8
6月	7,027	▲31.5	9,454	45.8	16,244	▲43.7	46,491	75.6	0.74	0.77	0.35	0.40	0.44	3,578	47.2	19,097	71.6	2,570	17.5	27.2
7月	7,629	▲30.4	8,876	37.3	16,651	▲42.7	45,316	72.1	0.86	0.76	0.37	0.40	0.43	3,626	43.7	19,107	70.3	2,452	17.4	27.6
8月	7,515	▲20.3	8,073	39.2	17,482	▲37.1	43,391	69.4	0.93	0.84	0.40	0.41	0.43	3,113	40.3	18,710	70.8	2,257	22.7	28.0
9月	7,233	▲29.8	8,931	25.1	18,299	▲35.4	42,313	60.6	0.81	0.74	0.43	0.41	0.43	3,369	34.1	18,613	68.2	2,564	21.5	28.7
10月	7,746	▲26.6	9,028	18.1	18,552	▲34.4	41,592	50.9	0.86	0.78	0.45	0.42	0.44	3,583	26.7	18,502	61.8	2,729	19.5	30.2
11月	8,096	▲13.5	7,350	28.3	18,775	▲31.2	39,023	46.5	1.10	0.86	0.48	0.43	0.43	2,927	41.1	17,550	58.7	2,567	42.6	34.9
12月	6,860	▲21.2	6,389	▲5.6	18,271	▲29.5	35,478	33.3	1.07	0.84	0.51	0.44	0.44	2,558	9.6	16,259	49.2	2,684	55.7	42.0
22年1月	7,870	▲7.0	9,419	▲19.7	18,843	▲19.4	35,325	11.8	0.84	0.88	0.53	0.48	0.46	3,660	▲9.3	16,035	29.8	2,244	15.4	23.8
2月	7,878	▲1.5	8,810	▲25.2	19,328	▲12.1	36,168	▲3.0	0.89	0.93	0.53	0.50	0.47	3,370	▲21.5	16,078	11.9	2,363	7.4	26.8
3月	8,772	24.3	11,072	▲10.9	20,698	4.6	39,661	▲7.2	0.79	0.99	0.52	0.52	0.49	4,395	▲4.0	17,385	5.4	2,947	15.3	25.8
4月	7,947	13.3	11,372	▲15.5	19,494	9.4	41,491	▲11.4	0.70	0.98	0.47	0.54	0.48	4,797	▲13.0	18,414	▲2.0	3,199	23.5	28.1
5月	7,214	13.4	8,648	▲7.8	18,533	16.0	40,010	▲14.3	0.83	0.93	0.46	0.56	0.50	3,233	▲10.7	17,565	▲7.2	2,615	22.2	30.2
6月	8,511	21.1	8,824	▲6.7	19,684	21.2	38,777	▲16.6	0.96	0.97	0.51	0.58	0.52	3,322	▲7.2	16,881	▲11.6	2,724	6.0	30.9
7月	8,772	15.0	8,025	▲9.6	20,492	23.1	37,566	▲17.1	1.09	0.96	0.55	0.59	0.53	3,136	▲13.5	16,398	▲14.2	2,635	7.5	32.8
8月	8,572	14.1	7,824	▲3.1	21,634	23.8	36,342	▲16.2	1.10	0.99	0.60	0.60	0.54	2,952	▲5.2	15,882	▲15.1	2,389	5.8	30.5
9月	9,062	25.3	8,770	▲1.8	23,026	25.8	36,015	▲14.9	1.03	1.00	0.64	0.61	0.55	3,271	▲2.9	15,627	▲16.0	2,784	8.6	31.7
10月	9,145	18.1	8,311	▲7.9	23,137	24.7	35,542	▲14.5	1.10	0.99	0.65	0.61	0.56	3,148	▲12.1	15,280	▲17.4	2,802	2.7	33.7
11月	8,923	10.2	7,522	2.3	23,512	25.2	34,402	▲11.8	1.19	0.97	0.68	0.61	0.57	2,840	▲3.0	14,766	▲15.9	2,636	2.7	35.0
12月	8,144	18.7	5,956	▲6.8	22,971	25.7	31,643	▲10.8	1.37	1.07	0.73	0.62	0.58	2,267	▲11.4	13,722	▲15.6	2,436	▲9.2	40.9
23年1月	9,760	24.0	8,503	▲9.7	23,956	27.1	31,649	▲10.4	1.15	1.21	0.76	0.68	0.61	3,129	▲14.5	13,517	▲15.7	2,227	▲0.8	26.2
2月	9,929	26.0	8,696	▲1.3	25,051	29.6	32,472	▲10.2	1.14	1.18	0.77	0.72	0.62	3,089	▲8.3	13,538	▲15.8	2,279	▲3.6	26.2
3月	10,082	14.9	10,258	▲7.4	26,265	26.9	35,891	▲9.5	0.98	1.19	0.73	0.73	0.63	3,776	▲14.1	14,679	▲15.6	3,051	3.5	29.7
4月	8,014	0.8	11,342	▲0.3	23,293	19.5	38,480	▲7.3	0.71	0.97	0.61	0.70	0.61	4,614	▲3.8	16,168	▲12.2	3,083	▲3.6	27.2
5月	7,928	9.9	9,029	4.4	21,217	14.5	38,204	▲4.5	0.88	1.02	0.56	0.67	0.61	3,354	3.7	15,874	▲9.6	2,576	▲1.5	28.5
6月	8,373	▲1.6	8,357	▲5.3	20,952	6.4	36,886	▲4.9	1.00	1.00	0.57	0.65	0.63	3,155	▲5.0	15,399	▲8.8	2,562	▲5.9	30.7
7月	9,417	7.4	7,225	▲10.0	22,330	9.0	34,985	▲6.9	1.30	1.12	0.64	0.69	0.64	2,728	▲13.0	14,726	▲10.2	2,415	▲8.3	33.4
8月	9,568	11.6	7,851	0.3	24,314	12.4	34,040	▲6.3	1.22	1.13	0.71	0.72	0.66	2,928	▲0.8	14,389	▲9.4	2,340	▲2.1	29.8
9月	10,163	12.1	7,925	▲9.6	25,890	12.4	33,381	▲7.3	1.28	1.24	0.78	0.74	0.67	2,956	▲9.6	14,167	▲9.3	2,482	▲10.8	31.3
10月	10,214	11.7	7,837	▲5.7	26,565	14.8	33,389	▲6.1	1.30	1.20	0.80	0.74	0.67	3,129	▲0.6	14,320	▲6.3	2,697	▲3.7	34.4
11月																				
12月																				

※求人人数、求職者数、就職件数、求人倍率は、学卒を除きパートを含む。TCIは季節調整値を示す。rは数値を補正したもの。

※就職率は、新規求職者数に対する就職件数の割合。

【参考】用語の説明

職業紹介関係

一般関係

① 就業形態、雇用期間及び雇用形態関係

- 一般 常用及び臨時・季節を合わせたものをいう。
- 常用 雇用契約において雇用期間の定めがないもの、又は4か月以上の雇用期間が定められているもの（季節労働を除く。）をいう。
- 臨時・季節 臨時とは、雇用契約において1ヶ月以上4か月未満の雇用期間が定められているものをいい、季節とは、季節的な労働需要に対し、又は季節的な余暇を利用して一定の期間（4か月未満、4か月以上の別を問わない）を定めて就労するものをいう。
- パートタイム 1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用されている通常の労働者の1週間の所定労働時間に比し短い者をいう。
- ・一般パートタイム 常用的パートタイム及び臨時的パートタイムを合わせたものをいう。
- ・常用的パートタイム パートタイムのうち、雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4か月以上の雇用期間が定められているものをいう。
- ・臨時的パートタイム パートタイムのうち、雇用契約において1か月以上4か月未満の雇用期間が定められているか、又は季節的に一定の期間を定めて就労する者。
- 日雇 労働の窓口で取り扱われる日々雇用の仕事及び1ヶ月未満の雇用期間が定められているものをいう。

② 求職・就職関係

- 前月から繰り越された有効求職者数 前月末日現在において、求職票の有効期限が翌月以降にまたがっている就職未決定の求職者の数をいう。
- 新規求職申込件数 期間中に新たに受け付けた求職申込みの件数をいう。
- 月間有効求職者数 「前月から繰り越された有効求職者数」と当月の「新規求職申込件数」の合計数をいう。
- 中高年齢者 45歳以上の者をいう。
- 就職件数 自安定所の有効求職者が、自安定所の紹介により就職したことを確認した件数をいう。
- 雇用保険受給者 雇用保険受給資格決定後、基本手当の支給（各種延長給付を含む）を終了するまでの者をいう。

③ 求人・充足関係

- 前月から繰り越された有効求人数 前月末日現在において、有効期限が翌月以降にまたがっている求人票の未充足の求人数をいう。
- 新規求人数 期間中に新たに受け付けた求人数（採用予定人員）をいう。
- 月間有効求人数 「前月から繰り越された有効求人数」と当月の「新規求人数」の合計数をいう。
- 充足数 自安定所の有効求人が、安定所（他安定所も含む）の紹介により求職者と結びついた件数をいう。

雇用保険関係

- 受給資格決定件数 受け付けた離職票に基づき安定所が求職者給付を受ける資格があると決定した件数をいう。
- 基本手当 求職者給付のうち最も基本的なもので、一般被保険者が失業し、法第13条の受給要件を満たしているときに支給される。
- 受給者実人員 基本手当の給付を実際に受けた受給資格者の実数をいう。

諸比率の算出方法

$$\text{○ 求 人 倍 率} = \frac{\text{月間有効(新規) 求人数}}{\text{月間有効(新規) 求職者数}}$$

$$\text{○ 就 職 率} = \frac{\text{就 職 件 数}}{\text{月間有効(新規) 求職者数}} \times 100$$

$$\text{○ 充 足 率} = \frac{\text{充 足 数}}{\text{月間有効(新規) 求人数}} \times 100$$

$$\text{○ 雇 用 保 険 受 給 者 の 就 職 率} = \frac{\text{雇 用 保 険 受 給 者 の 就 職 件 数}}{\text{雇 用 保 険 受 給 者 実 人 員}} \times 100$$

$$\text{○ 中 高 年 齢 者 の 就 職 率} = \frac{\text{中 高 年 齢 者 就 職 件 数}}{\text{中 高 年 齢 月 間 有 効 求 職 者 数}} \times 100$$

季節調整値

雇用や労働時間などが前月と比べて増えたか減ったかをみるとき、それが例年のパターンなのか経済実態を反映した傾向なのかを見分ける必要がある。

例えば、製造業の所定外労働時間は、休みが多い1月や5月に少なく、秋口から年末にかけて多いというパターンが例年みられる。

季節調整値とは、このような例年のパターンを取除いて、本当の傾向を見やすくした指標のことである。

その他

(1) 使用している略符号は以下のとおりです。

「－」……………該当数字なし

「▲」……………減少

(2) 四捨五入をした平均値等による統計表は、必ずしも合計数と「計」欄の数とは一致しない。